

建築工事特記仕様書〔1〕

1. 工事名称	新築工事
2. 建築場所	
3. 地域	
4. 構造規模	

1. 一般共通事項

- 適用範囲
 - 図面、特記仕様書及び現場説明書に記載されてある事項以外は「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書」平成22年版に準ずる。但し本工事に関係ない事項は適用しない。
 - 特記事項は○印の付いたものを適用する。
○印のない場合は※印の付いたものを適用する。
○印※印のある場合は共に適用する。
- 設計図書順位
 - 現場説明書（質疑応答書）含む
 - 特記仕様書
 - 設計図
 - 共通仕様書
 - 公共規格及びこれに準ずる規格
- 疑義及び軽微な変更
図面、仕様書の内容に相違のある場合、明記のない場合、又は疑いを生じた場合は全て監督員と協議し、その指示により行なう。
- 別途工事との取合い
請負者は併行して行なわれる別途工事に対して工事進行が速やかに行なわれる様、協力の事。
- 提出書類（提出部数2部）
 - 工程表、施工計画書、安全計画書、現場代理人届、主任技術者届、工事日報、質疑応答書、着工届、工事月報、各工程検査願書、下請人名簿、工事代金請求書、コンクリート調査表、施工図、工作図、各種材料試験成績表、竣工図、建築証明書、引渡書、その他材料試験結果、品質性能証明書、各保証書等
 - 工事写真
着工時一般地及び周辺の道路、建築物、工作物等の現況の撮影。（L版2部）
工事中一進捗状況の撮影記録をすると共に、特に施工後、隠べい又は埋設される部分は被写真に巾広テープをそえて撮影する。（L版2部）
完成時一（キャビネ各面2部及び写真データ各面1部を提出）
内部、外部共
 - 竣工図はA2版の2ツ折製本2部、提出図面は（意匠図、構造図、設備図）
 - 完了検査申請書に添付の写真（シッパス対策対応及び構造関係一式）及び必要において出荷証明書等・・・提出部数は2部
- 官公署その他手続
工事中に必要な諸届、諸手続は請負者の責任において行なう事とする。
- 発生材の処理
・引渡しを要するもの（ ）
・引渡しを要しないもの（ ）
※構外搬出適切処理（関係法令に従い適切に処理する）
- 建築材料等
本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。
- 設備工事との取合い
設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図（総合図）を提出して、監督職員の承諾を受ける。

2. 仮設工事

- 監督員事務所
種別 ・ m程度 ・ 設けない
備品 （ 打合せ用テーブル、机、黒板、ゴム長靴、保護帽、手袋、雨かぶ）
- 工所用電力用水
構内既存 ・ 利用出来る（ ・ 有償 ・ 無償） ・ 利用出来ない
の施設 ・ 利用出来る（ ・ 有償 ・ 無償） ・ 利用出来ない
※子メータを付ける事
- 仮囲い
・ 波形鉄板 ・ （必要に応じて）パレートの安全ロープ
- 危険防止
・ シート張り
- 足場
※ 内、外部足場
- 工所用進入路
・ 現場打合せにより最終決定する

3. 土工事

- 埋もどし及び盛土
種別 ・ A種 ※ B種
・ 切込砂利又は切込砕石
- 残土処分
※ 構外搬出処分（ ）(3.2.1表)
・ 構内処分（ ・ 敷均し ・ たい積 ）
- 建物周囲の整地
※砂利敷又は砕石敷（周囲2mφ100）整地転圧
・ 既存コンクリートに合せ、建物際までコンクリート舗装を行う。
- 山止め
・ 鋼製 ・ 木製

4. 地業工事

- 既製コンクリート
種別 ・ 高強度PCくい（ ）
・ PCくい ※ 1種 ・ 2種
・ 鋼管くい（ ）
・ PCくい ※ A種 ・ B種 ・ C種（ ）
- くい頭補強
コンクリート 躯体と同強度 ・ 24
鉄筋 ・ SD295 ・ SD345
- くいの継手
※ アーク溶接 ・
- 場所打コンク
強度 ・ 18 ・ 15
- 捨コンクリート
スランプ ・ 15 ・ 14
- 地業
種別 ・ 6章14節【無筋コンクリート】による。
厚さ ※ 50 ・ 60
- 割り石、玉石及び砂利地業
種別 ※ 砕石

	幅	厚さ
基礎	フーチング各外部より+100	・60 ・150
地中ばり	" "	・60 ・150

- ⑥ 載荷試験
・ 平板載荷試験（ ）箇所 最大荷重（ ）t 試験を行なう深さGL-（ ）m及び土質
・ くい載荷試験（ ）箇所 最大荷重（ ）t 試験種別（ ）
方法は敷地調査共通仕様書4章5節及び7節による。

5. 鉄筋工事

- 異形鉄筋
類別 ※ A類 ・ B類（5.2.1表）
種別 ・ SD295A ・ SD295B ・ SD345 ・ SD390
- 丸鋼
類別 ※ A類 ・ B類（5.2.1表）
種別 ※ SR235 ・ SR295
- 溶接金網
※JIS規格品（ ）
使用箇所（ ）
- 鉄筋の継手
接合方法 径 施工箇所
※重ね継手 ・ D13 ・ D19
・ ガス圧接 ・ D19φ以上 柱、梁
- 土間コンクリート
・ A型 ・ B型
- ガス圧接完了後の検査
※ 引張試験による検査 ・ 超音波探傷試験による検査

6. コンクリート工事

- コンクリート
種別 使用箇所
※ 普通
・ 簡易
・ 暑中
・ 寒中
- 設計基準強度
（Fc）N/mm² ・ 18 ・ 21 ・ 24
・ 構造体強度補正養生温度（8°～16°未満 3N）（3°以上～8°未満 6N）
- レディーミキスト
種別 ※ 1類（ ・ 標準品 ・ 特注品）（6.1.1表）
コンクリート
・ 2類
- セメント
種別 ※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントA種
- 混和材料
混和剤 ※ A E 剤及びA E 減水剤標準形1種 ・ その他
- 軽量コンクリート
種別 ・ 1種 ・ 2種（6.11.1表）
- 床コンクリートにて仕上
種別 ※ A種 ・ B種（6.12.1表）
- 無筋コンクリート
調合 ・ A種 ・ B種
- 打放し仕上げ
種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種（6.2.3表）
- 型枠
種別 ・ コンクリート型枠用合板 ・ 塗装用合板（オパール）
厚さ ・ 12 ・ （mm）
仕上げ ・ A種 ・ B種 ・ C種

7. 鉄骨工事

- 鋼材
※規格品
・ SN400 ・ SN490 ・ JIS、G3101（ ）2種SS400
・ BCR295 ・ JIS、G3106（ ）2種SM490
・ BCP235 ・ BCP325 ・ JIS、G3444（ ）2種STK400
・ JIS、G3466（ ）2種STK490
- 高力ボルト
※ JISB1186高力ボルト（規格品） ・ 特殊高力ボルト
・ 溶融亜鉛メッキ高力ボルト
セットの種類 ※ 2種（F10T） ・ 2種（S10T）
・ 行なう ・ 行なわない（社内検査報告書提出）
・ 深透探傷試験 ・ 放射線試験 ・ マクロ試験
・ 超音波探傷試験
- 溶接検査
種別 ・ A種 ※ B種（18.3.1表）
- さび止め塗料
工法 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ 構造特記による7.10.1表）
- アンカーボルト
工法 ・ A種 ※ B種（7.8.2表）
- 柱底均し仕上げ
JIS認定工場
- 加工、組立
全鋼連グレード資格（ ・ M ・ R以上、又は同等以上で設計者が認めた業者）

8. コンクリートブロック・ALCパネル工事 ・押し出し成形セメント板工事

- 補強コンクリート
ブロック
種類 ・ A種 ・ B種 ※ C種（普通ブロック）
厚さ ・ 100 ・ 120 ・ 150 ・ 190（mm）
鉄筋 ・ A類 ※ B類（SD295）（5.1.1表）
- 配筋
縦筋 D10（※400 ・ ）@
横筋 D10（※400 ・ ）@
交差部、端部の仕様（※D13 ・ D16）
- れんが
種類 普通れんが ※ 並焼2等 ・ 並焼1等
耐火れんが ※ 8種又は9種
- PCコンクリート
コンクリート設計基準（Fc） kg/cm² 鉄筋（ ）
- ALCパネル
屋根、床用（JIS規格品 ・ 100 ・ 50 ・ 120）
間仕切、外壁用（JIS規格品 ・ 150 ・ 120 ・ 100 ・ 50）縦張りロック工法
工法 外壁 ・ A種 ※ B種 ・ C種（8.4.2表）
間仕切 ・ A種 ・ B種（8.4.4表）
- 押出成形セメント板
工法・種別
・ A種 ・ B種（8.5.1表）

9. 防水工事

- アスファルト防水
※原則としてVOC含有剤は使用しない
種別
施工箇所
アスファルト 種類 ※ 3種（JIS K2257） ・ 4種
アスファルトルーフィング ※ JIS A6605-1500
砂付ルーフィング ※ JIS A6002
- 合成高分子ルーフィング防水
種別
施工箇所
厚さ(mm)
- 塗膜防水
種別
施工箇所
- シーリング
種別
施工箇所
（ALC版にあつては責任施工のこと）（9.6.1表）

10. 石工事

- 花こう岩類
品質 ※ 1等品 ・ 2等品（10.2.1表）
仕上げ種類 本磨き
仕上げ厚さ ※ 18mm以上
- 大理石
仕上げ種類 ※ 本磨き（10.3.1表）
種石の種類 ※ 大理石
品質 ・ 1等品 ※ 2等品
仕上げ種類 ※ 組みがき
- テラゾブロック
- 敷石及び階段石
- テラゾタイル
種類 形状 寸法

11. タイル工事

- 陶磁器質タイル
形状 寸法 モザイクタイル、内装タイル
- タイル型枠
種別 ・ （11.2.1表）
役物
内壁 ※ 使用する ・ 使用しない
使用箇所
外壁 ※ 使用する ・ 使用しない
使用箇所
伸縮目地 位置 外壁 ※ 縦横直線に設ける
保水剤 ※ メチルセルローズの類
検査 ※ 行う ・ 行わない
- 防滑性コーティング剤及び舗装
・ コーティング剤 t=10mm

12. 木工事

- 木材
含水率 ※ A種 ・ B種（12.2.1表）
構造物 等級 ※ 1等
造作材 等級 ※ A種 ・ B種（12.2.2表）
樹種 ※ 代用樹種は認めない ・ 認める（12.2.3表）

区分	樹種	代用樹種
構造物	松	※ ・
	杉	※ ・
	ひのき	※ ・
造作材	杉	※ ・
	松	※ 脱脂唐松板 ・
	ひのき	※ スプルース ・ 米松ヒール
下地材	杉	※ ・
	松	※ ツガ ・ 米松
- 表面仕上げ
種類 ・ A種 ※ B種 ・ C種（12.1.1表）
- 集材
造作用 等級 ※ 1等
化粧版 等級 ※ 1等
- 防腐、防び処理
防腐（13.4.4表）
防び
防虫
・ 使用材料により適用する。（住宅金融支援機構建築工共通仕様書参照）

13. 屋根とい工事

- 長尺亜鉛鉄板
屋根ふき形式 段葺き 厚さ ※ 0.4（mm）
- 折板ぶき
種類 ※ 重ね型、はげ締め型 厚さ 0.6（mm）
タイトフレーム表面処理
種類 ・ A種 ※ B種（14.2.2表）
種別 ・ A種 ※ B種 ・ C種（14.2.4表）
- 波形スレートぶき
種類 ※ 大波スレート（セメント）タイプ：E-700、E-700等）
※ スラスタ付止め
- とい
材種 軒樋：W=150xH=120、W=150xH=100 角型 受金物SUSFB加工
堅樋：WGP 100φ 塩化ゴム系防水塗装（OE）支持金物SUS
- 日本瓦葺き
防露
掃除口 ・ 無 ・ 有（ ）
材料
下地 ※ ゴムアスル2（ガムアスル）厚1.0mm
- かへスラスタ板
屋根ふき形式 一文字葺き 厚さ ※ 0.4（mm）

14. 金属工事

- ステンレス
表面仕上げ ※ H L 程度
- アルミニウム及びアルミニウム合金
表面処理 種別（14.2.1表）
- 鉄の亜鉛メッキ
類別 ・ A類 ※ B類（14.2.2表）
適用 雪止めアンクル
- 軽量鉄骨
天井下地 野縁 ※ 19形（屋内）
※ 25形（屋外）
壁下地 スタッド ・ 65形 ・ 90形 ・ 100形 ・ 45形 ・ 2540形ランナー（14.5.1表）
- 手すり及びタラップ
種別

設計	製図	設計年月日	図面名称	縮尺	工事名	図番 (14.2.1表)
		2011. 02 .	建築工事特記仕様書〔1〕	1：NON	新築工事	A - 2